



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

緑と
ふれあいの
文化都市

祝 広報 もろやま

56回 毛呂山町成人のつどい

2

NO.858

2012年2月20日
(平成24年)

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

今月のとびきりスマイル☆



「第56回毛呂山町
成人のつどい」にて

毛呂山町福祉会館

CONTENTS

特集 持ち続けたい 「意識」と「備え」… 2～5

もろやまフォトグランプリ	6～8
鎌北湖紅葉まつり写真コンクール	9
教育NOW・ぼくらのキャンパス	10・11
わだいの特選・キラリ輝いています	12・13
やくばの仕事をご紹介します	14
歴史散歩	15
インフォメーション	16～24
毛呂山思い出写真館	25
こども医療費制度が変わります	26

毎週水曜日は、午後7時まで
窓口業務を延長しています。

税務課・住民課・子ども課
高齢者支援課・福祉課・水道課



QRコード

持ち続けたい「意識」と「備え」

―災害から自分の身を守るために何が出来るのか―

東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の概要

発生日時	平成23年3月11日14時46分
震源	三陸沖（北緯38度1分、東経142度9分）
震源の深さ	24km
地震の規模	マグニチュード9.0
最大震度	宮城県栗原市で震度7
人的被害	死者16,079名、行方不明者3,499名
建築物被害	全壊約12万棟、半壊約19万棟

※平成23年11月11日時点

総務省消防庁ホームページ「平成23年版消防白書」より

<http://www.fdma.go.jp/>



平成23年5月24日撮影
宮城県気仙沼市

2011年3月11日。三陸沖を震源とし、日本での観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震が発生した。この地震で、宮城県内では震度7、埼玉県内でも震度6弱の強い揺れが観測された。地震と、それに伴う大津波の発生により、東北地方の沿岸部を中心に、約2万人の死傷者が発生。行方不明者となり、12万棟以上の住宅が全壊した。

あの日からまもなく一年。東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故により、岩手県、宮城県、福島県の7万人以上の人びとは、今もお県内や県外へ避難し、職業や大切な人を失った不安、ストレスと向き合っている。

自然災害は、必ず繰り返す。今回のような災害が起きた時、被害を最小限におさえるために、私たちは東日本大震災の教訓をどう生かすのか。大切な命を守るために何を『意識』し、どのように『備え』ればよいのか。私たち一人ひとりにできることを考えてみたい。

意識

consciousness

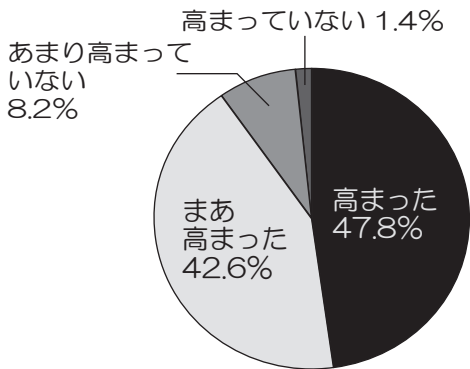
震災後、防災意識はどう変わったのか

「防災意識が高まった」が9割

「防災グッズ」と「家族防災会議」

東日本大震災後、防災に対する人びとの意識はどう変わったのだろうか。震災から約半年後に、朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社が共同で行った調査によると、震災・原発事故以降の防災意識が、「高まった」と回答した人は47.8パーセントで、「まあ高まった」という人の42.6パーセントと合わせて、9割以上の人が防災意識の高まりを自覚していることがわかった。

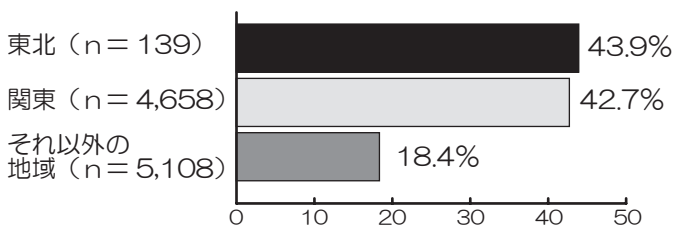
震災・原発事故以降の防災に対する意識



調査：新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR」
※回答者は、首都圏と近畿に住む1,941人

Q. 震災後、防災グッズ・防災セットを購入したか？

「あてはまる」「ややあてはまる」と回答したもの



調査：インターワイヤード株式会社調べ「震災後の意識変化に関する調査」
※nは、回答者数(人)

では、東日本大震災を機に、人びとは、災害に備えて具体的にどのような行動をとったのか。インターワイヤード株式会社がインターネットで2011年4月2日から21日にかけて行った『震災後の意識変化に関する調査』によると、「防災グッズ・防災セット

を購入した」人の数は、東北・関東地方では4割以上となり、その他の地域に比べて防災意識が高まっていることがわかった。

さらに、同調査では震災後、「家族内コミュニケーション」についても変化が見られた。「家族で震災について話し合った」と答えた人の割合は、東北地方で55.6パーセント、関東地方で54.5パーセントとそれぞれ5割を超え、その他の地域でも4割を超えた。また、「震災時の連絡手段を決めておいた」、「震災時の避難場所を決めておいた」とする人も東北地方でおよそ2割、関東地方では3割以上にのぼった。

自然災害はいつ起こるか予測出来ない。もしかしたら、家族と離れてひとりであるときに起こるかもしれない。その時、それぞれがどこに避難するのか、どういう行動をとればよいのかを家庭内で話し合っておくことも、防災グッズの準備と合わせて、日ごろからできる災害への備えのひとつである。

災害に備え、自分で何が出来るかを考えておくことが大切。



第一団地自主防災委員会
久保 きく 代表

第一団地自主防災委員会では、震災以前から、放送やパトロールにより、避難の仕方やいざという時の備えについて啓発を行っていきます。また、震災前は防災グッズなどもそれほど揃えていませんでしたが、今後は意識して揃えなくてはならないと考えています。

災害が起きたらまずは自分と家族の安全を守ることが重要です。そのうえで、多くの人が地域の手助けを出来るようになるには、考えます。そのためには、地域の人たちが、それぞれに、自分で何が出来るかを考えておく必要があります。災害時のマニュアルを作り、いつも見える場所に貼って覚えておくなど、各自が工夫をして、災害に備えることも大切なことだと思います。

備え

preparation

想定外に備える

災害は想定を超える

東日本大震災では、防災マップ上で避難所に指定されていた場所が津波に流された事例が数多く見られた。「津波はここまでは来ないだろう」、「この場所へ逃げれば大丈夫」との判断から、多くの命が犠牲になってしまった。たとえ安全地帯といわれている場所であっても、危険が全くないとは限らない。今後大規模な災害が起きたときには、想定に捉われない判断をすることも必要である。

『地域防災計画』を見直す

町では、『毛呂山町地域防災計画』を定め、地震に対する備えのほか、台風や集中豪雨による水害などに備えている。

しかしながら、東日本大震災がこれまでの想定をはるかに超えるような規模であったことへの反省から、自治体における防災計画の見直し、いま求められている。埼玉県では、昨年11月に『埼玉県地域防災計画』を改正した。毛呂山町においても、これまでの想定

を上回る災害に備え、町民の命と財産を守るために、早急に防災計画の見直しを図る必要があると考えている。

自分を守る防災力を高める

想定外の災害に備えて、危険な場所をチェックしておく、水や

町立小学校の避難訓練

12月と1月に、町内の4つの町立小学校で避難訓練が行われました。避難訓練は毎年行われ、地震発生後に火災が起きたことを想定した内容になっています。しかしここ数年、これまでのように教室から避難するだけの訓練から様ざ



毛呂山小学校では、避難訓練が抜き打ちで行われた。子どもたちは、「地震発生」の突然の放送とともに、校庭の中央に集められた。約3分で全員が避難を終えた。



煙の体験。低学年の児童は、「火災のときは低い姿勢をとり、煙を吸い込まないこと」「地震の揺れがおさまってから火を消すこと」などを消防署員から教わった。

食糧を備蓄しておくなど、私たちが自分で出来ることもある。災害が起きたとき、自分の身を、ひいては家族や地域を守るかどうかは、一人ひとりの「自分を守る力」にかかってくる。日ごろから、想定外を意識した「備え」をしていきたい。

まな想定のもとに行われる訓練へと変わりつつあります。現在、文部科学省においても、新たな防災教育が模索されており、来年度以降、「子ども自身が考え、いざという時に行動できるような防災教育」を進めていくことが考えられています。

子どもが自分で身を守るためには、練習と知識が必要。



川角小学校 都築 敦郎 教諭

川角小学校では、年3回の避難訓練をしています。今年度は、さらに、緊急地震速報を聞いて机の下に隠れる練習を加えました。休み時間に抜き打ちで実施する避難訓練もあり、教室、階段、トイレ、校庭など各場所での安全な避難行動について、事前指導をしてから行っています。子どもは、下校時、外出時、留守番の時などひとりだけになってしまう時があります。学校では、どんな時でも自分で考えて、最善の行動を選ぶことができるように指導しています。また、学校での練習や学習に加えて、地域や家庭での災害に備えた具体的な知識も必要です。避難場所、非常時の持ち出し品、互いの連絡方法などを知識として持つことも必要なことだと考えています。

まずは、自分の身の安全を

自分が大丈夫であってこそ、次のステップにすすめる

思いも寄らない災害が起きたときには、第一に、自分の身の安全を自分で守ることが何より大切です。その次に、自分の家族、隣近所、地域の安全はどうだろうということを考える。まずは自分が大丈夫であってこそ、周囲の人の安全を守ったり、消火などで二次的災害を防いだりすることが出来ます。

自分の身を守るとは、例えば、柱が多い所や落下物が少ない安全な場所へ避難することです。子どもであっても、お年寄りであっても、各自がその人なりに、自分の安全を守る「意識」を普段から持つ必要があると思います。

自分の命を守るために「一人ひとりができること」

一人りひとりができることは、まず、地震に備えて、建物の耐震化を行うことや、家具が転倒しない措置をとっておいたり、落下物を固定したりすることです。また、持病のある人は飲んでいる薬をまとめて、い

つでも持ち運べる状態にしておくことが必要です。それが「備え」です。

まずはしっかりとした「意識」、そして身を守るための「備え」こそが重要です。

安心は「自助」「共助」「公助」のバランスから生まれるもの

家具の転倒防止など、各自で取り組めるもの（自助）と、見守り隊など地区でできること（共助）、そして、町としてハード面を強化していくこと（公助）。これらの3つを別々のものと捉えてそれぞれ分析し、3つの輪が同じくらいのバランスになることを目指し、全ての皆さんが安心して暮らせる町にしていきたいと思っています。



井上 健次 毛呂山町長



自然災害は、必ず繰り返されるものだ。そして、想定をはるかに超える規模の災害が起きることもあり得る。

想定外の事態には、それまでの常識では対処しきれないことも出てくる。防災マップや避難訓練などで、災害への対処方法を学んでおくことは大切な「備え」だ。しかしながら、それに捉われない柔軟さも必要である。

今回の特集では、東日本大震災の前と後で、防災に対する意識や取組がどのように変わってきているのかを取り上げた。防災に対する『意識』を日ごろから持ち続け、「もし、いま、ここで災害が起こったら」という目で身の周りの環境を見直してみることで、そして、周囲の人とアイデアを出し合い、新しい『備え』を構築していくことが、自分を守ることに繋がっていくのだと思う。

第20回もろやま

フォトグランプリ

毎年、中央公民館が開催しているフォトグランプリも20回目を迎え、今年も県内外から218点の応募がありました。フォトグランプリにふさわしい作品を撮ろうと、多くの人が毛呂山町を訪れ、町の美しい風景、人びとの笑顔などをカメラに収めていました。多くの応募作品のなかから、見事、賞を獲得した作品をご紹介します。



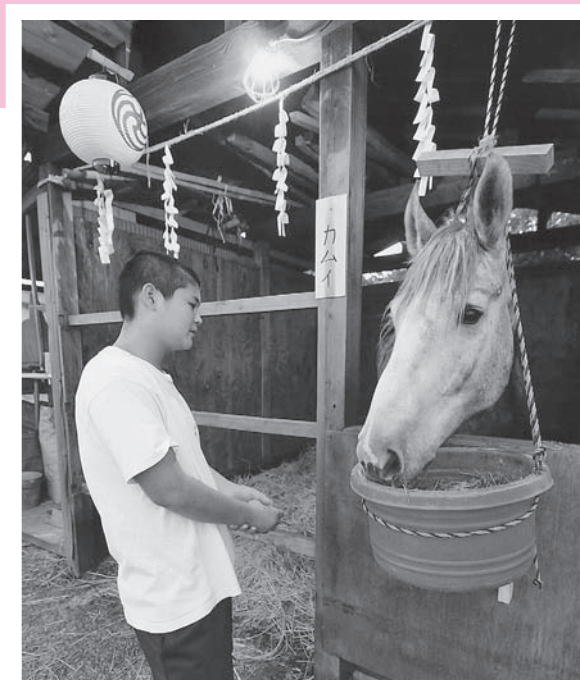
グランプリ作品

「山里の春」厚目 ^{ただし}正さん（前久保南）



審査員特別賞作品

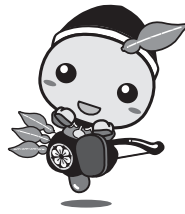
「今度は僕の番」小林 ^{まさお}真佐雄さん（坂戸市）



町長特別賞作品

「よろしくたのむね！」大谷木春男さん（大谷木）

笑顔・ふれあいの部



「もうすぐお正月」 水守栄美さん（長瀬）

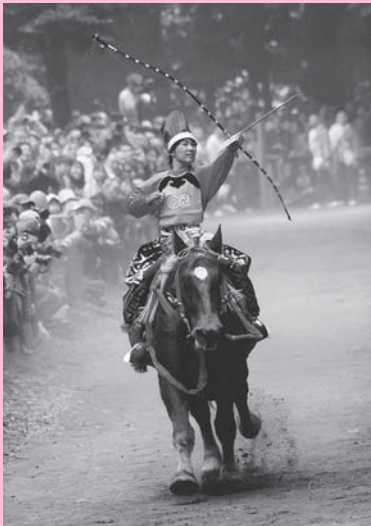


「お祭り仲間」 中庭妙子さん（坂戸市）



「新成人の笑顔」 片岸良子さん（南台）

やぶさめ 流鏝馬の部



「見事な矢的」 深谷茂雄さん（若山）



「焼米、おいしい」 糸川之子さん（前久保南）

総評および選評

「もろやまフォトグランプリ」の審査をはじめ、今回で20回目を迎えますが、1回目からこのコンテンツのいいところは変わっていません。それは、笑顔やふれあいを感じるどころです。笑顔といっても本当に自然な笑顔がたくさん寄せられる、よそにはないコンテンツだと思います。今回も良い作品がたくさん集まり、選考には苦労しました。そのなかでグランプリを受賞した作品は、全体の構成が特にすばらしいと感じました。とても興行きを感じる作品で、人物のみならず花の配置がとても良く、作者の感じたものがストレートに表現されている作品だと思います。また、桜や桃の花の色合いや光がやわらかく使われている点にも作者の工夫が感じられました。

風景・自然の部



「春のウォーキングコース」 片岸良子さん（南台）



「秋雨に煙る」 深谷茂雄さん（若山）



「初秋の鎌倉道」 岡野照彦さん（西大久保）

まつり・イベントの部



「ようこそ毛呂山へ」山崎和子さん（市場）



「伝統神事（それー）」小沢みつ子さん（平山）



「お話ししましょ」中川弘子さん（平山）

もみじ フォトグランプリ&紅葉まつり 写真コンクール作品展示会

フォトグランプリ展示会

展示場所および展示期間

中央公民館 2月3日(金)～3月1日(木)

役場ロビー 3月16日(金)～4月4日(水)

東公民館 4月6日(金)～4月26日(木)

福社会館 4月28日(土)～5月20日(日)

歴史民俗資料館 6月6日(水)～7月5日(木)

※中央公民館のみ全応募作品を展示します。

問合せ 中央公民館 ☎ (294) 1250

紅葉まつり写真コンクール入賞作品展示会

展示場所および展示期間

中央公民館 3月16日(金)～4月4日(水)

役場ロビー 3月1日(木)～3月14日(水)

東公民館 4月6日(金)～4月26日(木)

問合せ 役場産業振興課商工観光係

☎ (295) 2112 内線175

【共通事項】

展示時間

役場・福社会館

午前8時30分～午後5時15分

両公民館 午前9時～午後8時30分

歴史民俗資料館 午前9時～午後5時

フォトグランプリ その他入賞者

佳作 入選 入選 入選 入選	佳作 入選 入選 入選 入選	●まつり・イベントの部 岸 健司 (川角) 片岸 良子 (南台) 小久保 武文 (日高市) 中村 靖男 (大谷木) 桑原 裕則 (前久保南)	●笑顔・ふれあいの部 入選 入選 入選 入選 入選	佳作 佳作 佳作 佳作 佳作	●風景・自然の部 入選 入選 入選 入選 入選
渡部 昭毅 (目白台)	森田 志次 (前久保南)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	入選 入選 入選 入選 入選	持田 敏男 (行田市)	入選 入選 入選 入選 入選
田中 昭毅 (前久保南)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	入選 入選 入選 入選 入選	武藤 房子 (若山)	入選 入選 入選 入選 入選
田中 昭毅 (前久保南)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	入選 入選 入選 入選 入選	武藤 房子 (若山)	入選 入選 入選 入選 入選
田中 昭毅 (前久保南)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	入選 入選 入選 入選 入選	武藤 房子 (若山)	入選 入選 入選 入選 入選
田中 昭毅 (前久保南)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	田中 恒和 (鶴ヶ島市)	入選 入選 入選 入選 入選	武藤 房子 (若山)	入選 入選 入選 入選 入選

観光写真の部



「バラ咲くトンネル」 たんのひろと 丹野広人さん（所沢市）

ゆず娘写真の部



「やさしさに包まれて」 太田信行さん（川越市）

風景写真の部



「静かな湖畔」 おおや 大谷正雄さん（行田市）

第12回
鎌北湖紅葉まつり
写真コンクール

今年の11月20日に開催された『第12回鎌北湖紅葉まつり』に関連して、写真コンクールが行われました。

約240点の応募があり、「観光写真の部」、「ゆず娘写真の部」、「風景写真の部」の3つの部門ごとに審査が行われました。

各部門ごとに「毛呂山町観光協会長賞」の作品を紹介します。

紅葉まつり写真コンクール
その他の入賞者

●観光写真の部

- 優秀賞 大谷木春男（大谷木）
- 優秀賞 岡本 恵子（坂戸市）
- 優秀賞 小林真佐雄（坂戸市）
- 優秀賞 落合 清（小川町）
- 優秀賞 栗原 恵一（坂戸市）
- 特選 大澤 勝臣（春日部市）
- 特選 中庭 正雄（行田市）
- 特選 大谷 妙子（坂戸市）
- 特選 持田 敏男（行田市）
- 特選 対比地連吉（群馬県）
- ゆず娘写真の部
- 優秀賞 大谷 正雄（行田市）
- 優秀賞 片倉 清（茨城県）
- 優秀賞 須山鐵之助（小川町）
- 優秀賞 落合 清（小川町）
- 優秀賞 持田 敏男（行田市）

●風景写真の部

- 特選 栗原 恵一（坂戸市）
- 特選 秋山 守（小川町）
- 特選 小曳陽一郎（群馬県）
- 特選 山田 信（岩井西）
- 特選 轟 堅司（深谷市）
- ゆず娘写真の部
- 優秀賞 中庭 妙子（坂戸市）
- 優秀賞 氣賀澤恒和（鶴ヶ島市）
- 優秀賞 志方 鹿男（小川町）
- 優秀賞 中村 咲（南台）
- 優秀賞 持田 敏男（行田市）
- 特選 加納 澄子（滝ノ入）
- 特選 池田 義和（南台）
- 特選 森田 茂彦（深谷市）
- 特選 片岸 良子（南台）
- 特選 中村 靖男（大谷木）
- 敬称略

目指す学校像 はぐく

○生徒に「夢と希望」を育む学校

- ・生徒が学びたくなる学校
- ・保護者が通わせたくなる学校
- ・教職員が支援したくなる学校

E-mail moroyamajhs@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/morojhs/morojhs/>

(ブログ <http://blog.goo.ne.jp/moroyamajhs/>)



毛呂山中学校

もろやま NOW 教育

問合せ 教育委員会学校教育課

☎ (295)2112 内線532

FAX (295)3939

毛呂山中学校は、学校教育目標である「自ら学び、仲良く協力し、くじけない生徒」の育成を目指し、開かれた信頼される学校づくりに取り組んでいます。

本校は、積極的に学校の様子を発信するために、現在は年間をとおして学校を公開しており、いつでも気軽に参観していただけるよう努力しています。さらに、保護者や地域の方がたの深いご理解と温かいご支援に支えられ、生徒は生き生きと学習に取り組んでいます。

今年度は、「地域に誇れる学校行事」を目指し、生徒一人ひとりが輝き、真剣に取り組める機会を数多く設定しています。今回は、本校がこれまでに取り組んだ「生徒が主役で地域に誇れる学校行事」のなかで、体育祭と合唱コンクールの取組について紹介いたします。

感動的な開会式【体育祭】

今年度は、選手一人ひとりの輝く姿を保護者にも見ていただきたいという観点から、体育祭実行委員を先頭にクラスごとにグラウンドを1周するという形式に入場行進の方法を変更しました。

吹奏楽部の演奏する行進曲をBGMに、手と足を高々と振りな



「元気よく入場行進」

がらしつかりと前を向いて入場する選手たちの姿は、大変立派でした。澄み切った青空のもと、選手一人ひとりの目から「地域に誇れる体育祭にしたい!」という熱い思いがしっかりと受け止められました。

今年度の体育祭で最も感動的だったのは、選手たちの歌う校歌でした。教室のように壁のないグラウンドで、彼らの歌声は、地域中に響いていました。校歌斉唱の後に、保護者席から自然発生的に起こった拍手の渦は、これからはじまる各競技への期待と「体育祭



「ボクたちの熱き思い、天まで届け!」

を成功させたい!」という彼らの精一杯のメッセージへのサポートの表れだったと確信しています。最後にPTA広報に掲載された体育主任のコメントを紹介しましょう。

「...今年度のテーマは入場行進と校歌。点数や順位に表れない場面でも頑張れる生徒になってほしい。そんな思いがあるからです。そして毛呂中の生徒たちは、その期待に見事に応えてくれました。たとえ子どもがいなくても『体育祭に行かなきゃ!』地域の方から、そう思っていただけの体育祭を来年度以降も目指します!」

さすが3年生! 会場に響いた、平和の鐘 【合唱コンクール】

毛呂山中学校の2大行事と言えば、「体育祭」と「合唱コンクール」です。各担任や生徒たちは、体育祭の結果を受けて、一方では連勝を誓い、また一方ではリベンジを誓い、まだまだ残暑厳しい9月下旬ごろから美しいハーモニーづくりに取りかかりました。

今年も、これまでの先輩たちからの伝統を引き継ぎ、3年生たちはどこの学年よりも早く練習に取りかかりました。2年生のころは少々心配だった彼らも、最上級



「熱唱する1年生 伝統というバトンを受け継ぐ!」

生になり、毛呂山中学校の顔としての自覚と責任を持った立派なパフォーマンスを福祉会館の会場で見せてくれました。そして結果発表...

静まりかえった会場に、努力の成果が発表されました。勝って泣き、負けて泣くコーラス隊の姿に、会場の保護者の皆さんからも熱い大きな拍手が鳴り響いていました。「今年は今までにない最高の合唱コンクールになりました!」3年生合唱コンクール実行委員のコメントです。



「3年生のパフォーマンス 金賞を目指して!」

児童館へ行こう

3月の休館日
毎週日・月曜日および
20日(祝)

☎(295)4111

■遊びにおいでよ！ぴよんぴよん広場

初めての参加でも大丈夫。リズムに乗って体操をしたり、お話を聞いたり、工作を楽しんだり。指導員の先生がやさしく教えてくれます。気軽に参加してみませんか？

日時 3月14日(水)、21日(水)
午前10時30分～11時30分

対象 2歳前後の幼児とその保護者

内容 体操・工作など(申込み不要)

持ち物 親子とも上履き



■「父親クラブ」～パパと簡単クッキング！～

子どもとお父さんとのふれあいを深めることを目的とした教室です。日ごろ、奥様に子育てを任せきりのお父さん、お子さんと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

日時 3月24日(土) 午前9時30分～

内容 ほろほろクッキー

対象 幼児、小学生とそのお父さん(家族で参加も大歓迎！)

費用 1人150円(お釣りのないようにご協力をお願いします)

持ち物 キッチンボウル(直径20cm)、泡立て器、めんぼう、ゴムべら、お手拭き、飲み物

申込み 3月22日(木)までに費用を添えて児童館で随時受付

図書館へ行こう

3月の休館日
毎週月曜日および21日(水)
☎(295)1015

貸出点数(貸出期限)

図書・雑誌・紙芝居など/1人10点まで(3週間)

ビデオ・CD・DVD・カセット/1人5点まで(2週間)

■子ども映画会

日時 3月10日(土)
午後2時～4時40分

場所 図書館2階 視聴覚室

定員 先着50人

内容 「マダガスカル」
都会育ちの動物たちが野生の島でサバイバル！勇気と友情の感動アドベンチャー!!

■おはなし会

日時 3月24日(土)
午後2時～2時30分

場所 図書館2階 視聴覚室

内容 おはなし、絵本の読み聞かせ、紙芝居など

対象 1歳児から小学生まで。小さなお子さんは、保護者同伴でご参加ください。

■「ヴァイオリン演奏会」～耳を澄ませば～

日時 3月18日(日) 午後1時30分開場、2時開演
(午後3時終演予定)

出演 小澤 薫 さん(ヴァイオリン)

場所 図書館2階 視聴覚室 **定員** 先着70人

対象 町内在住・在勤の人

内容 春の歌(メンデルスゾーン)、子供の夢(イザイ)などヴァイオリンの音色と春の詩のコラボレーションをお楽しみください。

申込み 2月26日(日) 午前10時から受付(電話可)

ぼくらのキャンパス

357 毛呂山小学校



4年 宮崎 湧太くん



「ヘチマ君」



「川原」



5年 新井 勇輝くん



6年 寺田 菜桜さん



「茶トラ猫」

■本の紹介

『困ってるひと』

大野 更紗/作 ポプラ社/出版

「ある日突然「原因不明の難病」を抱えてしまった著者。病の正体がわからず、治療は効かず。ようやくたどり着いた、まさに救世主の病院でも想像を絶する苦難の数々、生き地獄のような日々がやってくる……。にもかかわらずこの本はいわゆる涙ぼろぼろな闘病記ではありません！現在進行形の悲劇を笑いとユーモアに昇華してお届けする、勇気をもらえる1冊です」



わだいの特選

wadai-no tokusen CAMERA REPORT



『第56回成人のつどい』 人生の節目を晴れやかに！



1月8日、福社会館で『第56回成人のつどい』が開催されました。新成人たちは、晴れやかな笑顔で次つぎと会場に集まり、懐かしい同級生の顔を見つけては、喜びの声をあげていました。

式典では、お世話になった先生への花束贈呈や、思い出の写真上映などが行われました。また、町のマスコットキャラクター「もろ丸くん」と一緒に記念撮影する姿も見られました。



『高校生による演劇公演 「kodou」』 若さがほとばしる



1月29日、図書館において高校生による演劇公演「kodou」が行われました。この演劇公演は、図書館職員の呼びかけに東京農業大学第三高等学校演劇部の皆さんが協力してくれたものです。会場には、40人もの人が集まり、若さほとばしる演劇が上演されると、皆、その迫力に引き込まれていました。フィナーレでは、惜しめない拍手が会場を包んでいました。



『車いすバスケットボール』 パラリンピック候補選手が指導！

1月18日、泉野小学校においてパラリンピック日本代表候補の篠田匡世選手他3人による『車いすバスケットボール』の実践と講演会が開催されました。選手の皆さんから交通事故により障害を負い、やる気を失ってしまったこと。車いすバスケットと出会い、障害を苦ともしない人生観を持つに至った体験談が語られました。また、競技用車いすを使った車いすバスケットボール体験も行われ、6年生たちは楽しそうに取り組んでいました。



『消防団出初式』 地域に根ざした消防活動を推進！

1月8日、毛呂山総合公園において『消防団出初式』が行われました。当日は、毛呂山町、越生町、鳩山町の消防団員が集まり、機械器具の点検や放水などを行いました。また、消防車搭乗体験、起震車体験、煙体験のほか、豚汁や甘酒の模擬店なども出店し、多くの家族連れなどで賑わいました。



キラキラ輝いてます！

—東日本大震災復興支援ボランティア編—

どんな小さなことでも発信することが大切！

届け！ 千羽鶴に込めたたくさんの想い

毛呂山台自治会

被災された人たちのために

「3月11日、東日本大震災の被災地を映像で見た時、言いようもない悲しさや虚しさ、悔しさに襲われました。被災地の様子が戦争と結びつき耐えがたい気持ちになりました」



全員の力で2千500羽以上の鶴を折りあげた毛呂山台自治会の皆さん

と語るのは、毛呂山台自治会の田村佳子さんである。被災した人たちが亡くなった方がたに自分で何かできることがないかを考え、亡くなった方がたの鎮魂のため千羽鶴を折ることを決意した。田村さんは、以前保育園で子どもを育てていた経験から、多くの児童が被災した石巻市立大川小学校に千羽鶴を贈ることにし、すぐに作業に取り掛かった。

そして、輪が広がる

それから間もなく、田村さんは自治会の副会長を務めることになった。そこで、自らの想いを横澤誠自治会長に打ち明けた。すると横澤自治会長から「そのような良い活動は、自治会から『そのような良い活動は、自治会をあげてやりましょう！』と賛同してもらえた。そこから瞬く間に自治会から、毛呂山台の寿会、そして毛呂山台子ども育成会へと輪は広がった。鶴を折るのが初めてという人もいて、当初は思うように進まなかったが、各自が自宅に持ち帰り、時間が有るときには鶴を折るようになった。」「被災された人のために気持ちを込めて鶴を折る活動をとおり、皆の気持ちが一いつにな

り、今では自治会会員の絆が強まったように感じています」と横澤自治会長は語る。この活動の発起人である田村さんも「初めはひとりです。千羽鶴を折ろうと思っていました。でもひとりでは出来なかったと思います。協力をしてくださった自治会、寿会、子ども育成会の皆さんに本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と嬉しそうである。

発信することが大切

寿会のメンバーのひとりには、「私は福島出身で、何かできることはないかと考えていたところにこの話が来て、とても嬉しく思いました。今も福島には兄弟が住んでいます。郷里のことを思いながら、一羽一羽心を込めて折りました」と語る。ま

た、子どもたちからも「今は、辛いかもしれないけれども、きっとよくなる日が来ると思うので、その日を信じて頑張りたい」との声を聞いた。鶴を折るという活動がそれぞれの中で被災地に対する想いとして結実した結果ではないだろうか。「被災地の方がたは今でも辛く大変な生活を強いられています。そのような方がたに私たち皆の想いが伝わることを願っています。また私の想いが皆さんと共有できたことも嬉しく思います。どんな小さなことでも発信しなければ伝わらないのだと思います」と田村さんは語る。

想いは届けられた

1月15日、皆が折りあげた鶴は完成した。その数は、2千500羽を超えた。そして、1月28日毛呂山台自治会の有志で結成された被災地ボランティアによって、それぞれの想いが込められた千羽鶴は、大川小学校の慰霊碑に捧げられた。



鶴を折る様子(上から自治会員、寿会、子ども育成会)

やくばの仕事をご紹介します⑥



議会事務局 関口 隆 局長



国会の開催準備、国・県への陳情、視察先と

議会事務局は、議会運営と議員活動を全般的に補佐するのが主な仕事です。定例会と臨時会の準備や、会期中の議事運営に必要な諸資料の収集、議事の記録、常任委員会や議会運営委員会の開

の調整などを行っています。町民にわかりやすく開かれた議会をめざしています。ぜひ、傍聴にいらしてください。

庶務係 議会関係の条例、規則などの制定および改廃に関すること。議長会に関すること。儀式、交際および接待に関することなど。

議事係 議会の本会議、常任委員会、特別委員会に関すること。議案、請願、陳情、決議および意見書などに関すること。会議録などの調製、保管に関することなど。

総務課

加藤 勉 課長



多岐にわたっています。また、法律相談、人

総務課では、役場内の全ての課の取りまとめ、調整といった仕事をしています。業務内容は、町職員の人事管理をはじめ、地域コミュニティの醸成や男女共同参画など所管する業務は

権相談、行政相談に関する仕事も総務課で行っていますので、お気軽にご相談ください（相談日は毎月の広報紙に掲載しています）。

自治振興係 災害に関すること。選挙、議会、監査事務に関すること。行政区に関することなど。

職員係 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務その他勤務条件に関することなど。

文書法規係 条例、規則などの審査や制定改廃に関すること。情報公開、個人情報保護に関することなど。

秘書広報課 村本 英明 課長



来事や町からの情報提供を図るため広報紙の

秘書広報課では、町長・副町長の日程調整など秘書事務を行っており、特に来客者や電話への対応について、迅速・丁寧・正確をモットーに日々努めています。また、町民に

編集発行をしています。さらに、町民の町政参画の一環として町政に関する意見、要望などの広聴活動にも努めています。

秘書係 町長および副町長の秘書に関すること。儀式および交際に関すること。褒章および表彰に関することなど。

広報広聴係 広報に関すること。広聴活動に関すること。報道機関との連絡調整に関すること。国際交流に関することなど。

企画財政課

武野谷 博之 課長



5年後・10年後の毛呂山町をイメージ

企画財政課では、総合振興計画や行財政改革など、毛呂山町の将来にわたる方向性を検討・企画する仕事と、財政の健全運営を確保・強化するための仕事を行っています。業務にあたっては、5

し、「住みよい町づくり」をどの様に実現すべきか、8人の職員全員で力を合わせ頑張っています。

企画係 重要政策の推進に関すること。行政改革および行政評価に関すること。総合振興計画に関すること。県および町統計に関することなど。

財政係 予算の編成および配当に関すること。財政計画の立案に関すること。財政事情の作成および公表に関することなど。



緑を守るために⑥

坂戸市の西の端に位置する「城山^{しろやま}」は、標高113.4メートル、面積約40ヘクタールの、丘陵地的な立体感をもった市内で唯一といえるまとまった樹林地です。西側をJR八高線、南側には県内有数の清流を誇る高麗川が流れ、特にこの高麗川の清流の背景となる南側から見た城山の斜面は、本市を代表する景観地を形成しています。

山頂付近は、中世（戦国時代）に築かれた多和目城跡^{たわめ}が埼玉県選定重要遺跡として今なお残り、戦国の世に思いをはせることができます。また、高麗川のほとりを歩き、自然とのふれあいを通して、心と身体の健康づくりを目指す、「高麗川ふるさと遊歩道」が整備され、城山はその遊歩道の起点ともなっていることから、ウォーキングや自然散策の場として、地域の方だけでなく、多くの人に親しまれています。

その城山を守り育てようと坂戸市は、(社)埼玉県トラック協会と(社)埼玉県農林公社との間に三者協定を締結し、緑と花と清流に包まれた美しいふるさとづくりを目指し、平成19年度および平成20年度に「城山の森」づくりを進めました。区域の大部分を占める民間所有者の協力を得て32ヘクタールを整備の区域とし、灌木類・枯損木などの整理を実施して森林の健全な育成を図るとともに、貴重な動植物の保全に配慮しながら、市民が気軽に散策できるエリアとして整備しました。

一度整備しても、手をかけなければ元の山に戻ってしまいます。現在は、二つのボランティア団体が下草刈りや講習会を兼ねた間伐などの活動をして保全に努力をされています。また、西坂戸自治会と城山小学校が協力して散策路の「道しるべ」を手作りして設置するなど、市民に親しまれる樹林地へと変わりつつあります。



下草刈りの様子

☎ 坂戸市環境政策課 ☎ (283) 1331

毛呂山歴史散歩

文化財シリーズ 221

新規指定文化財の紹介⑤

～毛呂本郷囃子～

毎年7月15日近くの土曜、日曜の両日、毛呂本郷夏祭り（「毛呂のお天王様」が行われています。夏祭りでは2台の山車が出され、山車の上では毛呂本郷囃子連によるお囃子が演奏されます。毛呂本郷囃子は町内の4つの獅子舞、長瀬囃子とともに、平成23年3月22日、毛呂山町指定文化財となりました。

毛呂本郷夏祭りは、古くは7月中旬に行われる八坂神社（現在は、出雲伊波比神社に合祀）の祭りで、疫病除けを目的に行われました。夏祭りで演奏されるお囃子は、毛呂本郷囃子保存会によって伝承されており、出雲伊波比神社の春祭りのほか、現在では、様々な慰問演奏も行っています。

祭り囃子とは、神社の祭礼の折に、神輿について巡行する山車や屋台などで演奏される音楽のことです。埼玉県内の祭り囃子は、「葛西囃子」や「神田囃子」など、江戸の

祭り囃子の系統を汲むものが多くあります。葛西囃子は、江戸葛西郡の香取神社（現在の葛西神社・東京都葛飾区）が本源をなすといわれ、神田囃子は神田明神の祭り囃子が伝播したものといわれています。毛呂山のお囃子はいずれも神田囃子大橋流で、毛呂本郷のお囃子は越生町から伝授されたといわれており、曲目には、ニンバ、地、キザミ、半キサミ、中入、カマクラ、クニガタメ、四丁目などがあります。

毛呂本郷では小学生から囃子の子ども連に入り、練習を始め、若連たちから技術を教わっています。後継者を育成するとともに若者と子供たちの交流の場ともなっており、地域で子供を育成する重要なコミュニケーションでもあります。



2台の山車によるヒッカワセ



練習風景

インフォメーション

毛呂山町役場

☎ (295) 2112
FAX (295) 0771

公共施設電話案内

■ 中央公民館	☎ (294) 1250
■ 東公民館	☎ (295) 2277
■ 歴史民俗資料館	☎ (295) 8282 FAX (295) 8297
■ 総合公園体育館	☎ (294) 7179
■ 福祉会館 (社会福祉協議会)	☎ (295) 3111 FAX (295) 7258
■ 保健センター	☎ (294) 5511

日	日時	場	場所
定	定員	対	対象者
料	料金・費用		
申	申込み	問	問合せ先
☎	電話番号	FAX	ファクス番号
e	電子メールアドレス		
HP	ホームページアドレス		

電子申請用QRコード



毎月末の日曜日は
納税・納入窓口を開設しています

税金

休日納税窓口 3月25日(日)
午前9時～午後3時

場・問 税務課納税係
☎内線193・194

介護保険料

・後期高齢者医療保険料

休日納入窓口 3月25日(日)
午前9時～午後3時

内容 保険料の納入、口座振替の申込み
(通帳と銀行届出印が必要)、納入相談

場・問 高齢者支援課保険料係
☎内線158・159

お知らせ

年金手帳は大切に

年金手帳(基礎年金番号通知書)は、年金の加入状況を確認するための重要な手帳です。大切に保管してください。
●年金手帳は、年金を請求するときまで使用します。共済組合の人には、基礎年金番号通知書のみが発行されている場合があります。
●就職する際、厚生年金などの加入手続きをするときには年金手帳が必要となります。
●年金に関する届け出や問い合わせ、また年金請求の際には、必ずお持ちください。

問 役場住民課国保年金係 ☎内線127・128

『アライグマ捕獲従事者講習会』のお知らせ

日 3月23日(金)午後1時30分～2時30分

場 役場201会議室

対 町内在住者

内容 アライグマ捕獲に関する専門知識の習得

申・問 3月16日(金)までに役場産業振興課農林係 ☎内線171・172に申込み

有書鳥獣の捕獲を行います

日 3月17日(出)～4月22日(日)

内容 イノシシ・アライグマなどの捕獲

区域 滝ノ入・阿諏訪・大谷木・宿谷・権現堂・葛貫・

小田谷・毛呂本郷の一部地内(調整区域)

※捕獲については、おもに土・日曜日に実施します。銃・箱わなを使用しますので、くれぐれもご注意ください！

問 役場産業振興課農林係 ☎内線171・172

ごみと資源の出し方

事業ごみは集積所に

出さないでください

集積所は、地域の皆さんが管理し、家庭ごみを出すために使用しているものであり、飲食店、商店、事業所などから出される生ごみや紙くずなどのごみ(一般廃棄物)は、たとえ少量であっても集積所へは出すことができません。事業ごみは法律によって事

業主の責任で処理しなければならぬことが定められており、自ら処分施設(高倉クリーンセンター、川角リサイクルプラザ、産業廃棄物処分施設など)へ直接搬入するか、廃棄物処理業許可業者へ委託をし、有料で処理することとなります。

特に店舗兼住宅では、事業ごみを家庭ごみに混ぜて地域の集積所に出されている例が見受けられますが、違法行為となりますので、決して、行わないでください。

なお、平成24年度から組合および町では、収集委託業者と連携を取り、事業ごみが排出されている集積所での、現地指導および事業所指導を行う予定です。

問 埼玉西部環境保全組合高倉クリーンセンター☎271-1500、川角リサイクルプラザ☎294-4115

サイレン吹鳴方法が変わります
すいめい

現在使用中の消防サイレン吹鳴装置の老朽化のため、3月22日(木)から火災などの災害発生のお知らせを防災行政無線のサイレンおよび放送に変更することになりました。なお、毎日正午に行っている試験吹鳴は行われなくなります。

問 西入間広域消防組合総務課☎295-0119

悪質な投資勧誘にご注意ください

不審な投資勧誘を受けた場合には、すぐ財務局相談窓口へご相談ください。

受付 平日午前9時～正午、午後1時～5時

問 財務省関東財務局証券監督第1課相談窓口☎048-613-3952(直通)

職場でのトラブル解決を労働局がお手伝いします

トラブルの防止、迅速な解

決を促進することを目的に、埼玉労働局では、無料で個別労働紛争の解決援助サービスを提供しています。

問 埼玉労働局企画室☎048-600-6262または川越労働基準監督署☎42-0892

埼玉県最低賃金が改定されました

埼玉県最低賃金が昨年の10月1日から時間額759円に改定されました(6つの特定(産業別)最低賃金を除く)。

問 埼玉労働局賃金室☎048-600-6205または川越労働基準監督署☎42-0892

毛呂山町福祉会館の愛称が『ウイズもろやま』に決定しました

毛呂山町福祉会館の愛称を募集したところ、町内をはじめ14都道府県の人から86点の応募があり、選考の結果、神奈川県横浜市在住の川村玲子さんから応募のありました「ウイズもろやま」に決定しました。皆様のご応募ありがとうございました。

問 福祉会館 ☎ (295) 3111

毛呂山町東日本大震災復興支援事業

ウクライナの歌姫

「ナターシャ・グジー」コンサート

問 毛呂山町東日本大震災復興支援プロジェクト委員会(総務課) ☎ (295) 2112 内線 310

日 時 4月14日(土)
午後1時開場、1時30分開演

内 容 ナターシャ・グジーさん(ウクライナ出身)による、民族楽器「バンドウーラ」の弾き語りコンサートやトーク

場 所 福祉会館ホール

主 催 毛呂山町東日本大震災復興支援プロジェクト委員会

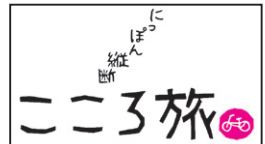
チケット 1,000円(全席自由)
3月10日(土)午前9時から毛呂山町福祉会館にて発売開始

NHK BSプレミアム「にっぽん縦断 ところ旅 2012」お便り大募集!!

この番組は、俳優の火野正平さんが寄せられたお便りなどをもとに自転車で旅をする番組です。今回の旅では、埼玉県も旅の行程に入っています。「ところ旅」では、皆さんが会った風景とエピソードを大募集しています。

お便りのテーマ

- ◆人生を変えた忘れられない場所
- ◆ずっと残したいふるさとの風景
- ◆心に描く、訪ねてみたい場所
- ◆誰かにそっと教えたい、心の絶景など



応募方法

- ①番組のホームページ <http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>
- ②ファクス FAX 03(3465)1327

③お便り 〒150-8001 NHK「ところ旅」係に郵送

応募内容 ①住所、②お名前、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥思い出の場所、⑦場所にまつわるエピソード

応募の締切 3月9日(金)必着

問 NHKふれあいセンター☎050(3786)5000



お詫びと訂正

広報もろやま1月20日号17ページ「情報交換」中のサークル名に誤りがありました。「リトミックスクールかんがるー」ではなく、正しくは「リトミックサークルかんがるー」でした。お詫びして訂正いたします。

ご参加を

毛呂山菊花会

『菊づくり講習会』

日 3月から10月までの毎月第2日曜日午前9時～正午(全8回)
場 中央公民館

内容 盆養・盆栽を中心にした菊づくりの講習
※申込み不要。3月11日(日)に直接会場へお越しください。

問 教育委員会生涯学習課
内線522

郷土歴史講座

『桂木観音堂の仏像』

桂木地区は、埼玉屈指の古い仏像があることで知られています。材質の調査などから解ってきた最新の研究成果を紹介します(受講無料)。

日 3月18日(日)午後1時30分～3時30分

場 歴史民俗資料館

講師 岩佐光晴さん(成城大学教授)

定 先着40人

申・問 3月16日(金)までに歴史民俗資料館 ☎29518
2822まで申込み

情報交換

『フォトフレンド毛呂山第18回写真展』開催

フォトフレンド毛呂山の会員21人の一年間の活動成果である個性溢れる力作約60点を展示します。ぜひご覧ください。

日 3月9日(金)～11日(日)午前9時～午後6時 場 中央公民館展示室 問 ☎29419273多和田

『フォークダンス初心者教室』参加者募集

基礎からやさしく指導していただき、知らず知らずのうちに足腰も丈夫になっていきます。どうぞ一緒に楽しみませんか。お待ちしています。

【フォークダンス・ナジモす】
日 3月9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)午前9時～11時
場 中央公民館 料 無料

【フォークダンス・マーガレット】
日 3月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)午前9時～11時
場 東公民館 料 無料 問 ☎295133978坂

『フォークダンス・たんぼぼ』

日 3月6日(火)・13日(火)・27日(火)午前9時～11時 場 越生中央公民館 料 無料 問 ☎090445519154川田

※動きやすい服装・靴でお越しください。

『わくわく社交ダンスサークル』会員募集

3月より新規社交ダンスサークル開始にて、サークル仲間を募集します。現役競技ベアが美しく踊れるダンスを指導します。お気軽にいらしてください。初心者の方も別に指導いたします。

日 毎週火曜日午後7時30分～8時45分 場 東公民館
会費 月2000円(入会金1000円) ※3月は1か月無料です。 問 ☎0801358911790大山

『TFA毛呂山太極拳クラブ』体験者および会員募集

さわやかな汗を一緒にかいて、ストレッチ、太極拳を楽しみませんか。

無料体験日 3月第3、第4木曜日 時間 午前9時～11時 場 中央公民館 通常活

『花水木カラオケサークル』会員募集

動日時 毎週木曜日午前9時～11時 場 中央公民館 会費 月額2500円(入会金なし) 問 ☎29213249小高

『清掃ボランティア』参加者募集

中央公民館で演歌を愛し練習に励んでいます。演歌が大好きな皆様方を心よりお待ちしております。

日 毎月第1、2、3、4水曜日午後1時～5時 場 中央公民館 会費 月500円(入会金1000円) 問 ☎29414926岡野

『100年後の子どもたちに』

宿谷の滝周辺の清掃ボランティア事業に参加しませんか。長靴・軍手などを着用し、作業ができる服装で直接現地にお越しください(申込み不要)。

日 3月18日(日)午前9時～正午 集合場所 宿谷の滝の上 広場 参加費 無料 主催 NPO法人環境と福祉を育てる会 問 ☎0801109119735飯森

ふれあい中央公民館

☎ 中央公民館 ☎ (294) 1250

おじいちゃん、おばあちゃんにいろいろな遊びを教えてください！



日時 3月3日(土)
午後1時30分
～3時30分

場所 中央公民館

内容 昔の遊びコーナー(こま、ベーゴマ、羽根つき、竹馬、折り紙など)

※事前の申込みは必要ありません。当日、中央公民館へ直接遊びに来てください。

春季映画会

☎ 福祉会館 ☎ (295) 3111

日にち 3月4日(日)
場所 福祉会館ホール

上映開始時間

- ①午前10時から
- ②午後1時30分から
- ※開場は上映開始の30分前です。

内容 映画上映「カーズ2」

入場料 無料

主催 毛呂山町教育映画研究会、毛呂山町福祉会館

後援 毛呂山町コミュニティ協議会、毛呂山町教育委員会



遊ぼう！学ぼう！「放課後子ども教室」で ～平成24年度参加者募集～

☎ 教育委員会生涯学習課学習支援担当 ☎ (295) 2112 内線 520・521、FAX (295) 3939

子どもたちが心豊かに健やかに育まれる環境づくりを目的として、放課後や週末などに公共施設を活用し、地域のみなさんが安全で安心な子どもたちの居場所を運営しています。子どもたちとともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などの取り組みを実施します。平成24年度も下記の2教室で開設します。

開催場所・教室名	開催日	開催時間	定員
毛呂山町東公民館子ども教室	原則毎週土曜日 (3回程度/月)	午前10時～午後3時	40人
毛呂山町立図書館木曜のあそびクラブ	原則毎週木曜日 (3回程度/月)	午後3時～5時30分	40人

- ・ **活動内容** 室内外での遊び、宿題支援、体験活動、交流活動
 - ・ **参加対象** 町内在住の小学生(両教室参加登録も可)
 - ・ **参加費** 無料。ただし、保険料・体験活動などを実施する際の材料費は、個人負担となります。
 - ・ **スタッフ** 子どもたちが安心して、安全に楽しく過ごせるように、地域の大人を中心に構成されるコーディネーター、安全管理員、学習アドバイザーなどのスタッフを配置します。
 - ・ **参加方法** 参加申し込みは、事前説明会後に手続きを行ってください。
- ※子どもの送迎については、保護者で責任をもってお願いします。

事前説明会

放課後子ども教室の概要や、学習の内容および注意事項などの説明を実施します。

保護者の出席をお願いします。(出席できなかった人は、生涯学習課より説明を受けてください)

○「子ども教室」事前説明会

日時 3月10日(土) 午前10時

場所 毛呂山町東公民館 視聴覚室

○「木曜のあそびクラブ」事前説明会

日時 3月17日(土) 午前10時

場所 毛呂山町立図書館 視聴覚室

※説明会終了後、「参加登録申込書・同意書」をお渡しします。

募集します

子育て支援室 『臨時職員』の募集

勤務内容 子育て親子に対する育児支援業務

応募資格 保育士の資格を有する人

勤務日時 原則として月・水・金曜日午前9時30分～午後3時30分（1日5時間）

勤務場所 子育て支援室（東公民館内）

賃金 時給900円

募集人数 1人

採用日 4月1日

選考方法 面接試験

応募方法 3月16日(金)までに履歴書（写真貼付）と資格証の写しを子ども課子育て支援係まで提出

問 役場子ども課子育て支援係 内線139

『レセプト点検および整理を行う臨時職員』の募集

国保年金係では、レセプト（診療報酬明細書）の点検および整理を行うための臨時職員を募集します。

レセプト点検は、資格の確

認、重複請求・受給の有無のほか、算定誤りなどについても点検し、適正に処理することにより、国民健康保険財政の健全化を図るものです。

応募資格 概ね20歳から60歳の人で、医療事務の資格を有し、医療事務経験のある意欲ある健康な人

勤務時間 週20時間程度（月曜日～金曜日の間）

勤務場所 住民課国保年金係

賃金 時給820円

募集人数 1人

採用時期 4月1日から

応募期間 2月27日(月)～3月9日(金)

応募方法・問 応募期間中に履歴書（写真貼付）を役場住民課国保年金係内線126に提出

社会福祉協議会 『嘱託職員』の募集

職種 一般事務

職務内容 地域福祉を推進するための事業の企画立案、福祉サービス事業全般の事務処理や相談業務、具体的なサービス提供の実施、ボランティアに関する需給調整など

応募資格 社会福祉士、社会

福祉主事任用資格のいずれかの資格を有する人で、パソコンのできる人（要普通自動車免許）

勤務時間 月曜日～金曜日午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日および祝日に日直があります）

給与 大卒の場合、月額17万8800円（ただし、職務経験などにより異なる）

採用予定人員 1人

採用予定日 4月1日

試験方法 論文試験および面接試験

試験日 3月17日(出)（論文試験▽午前、面接試験▽午後）

応募方法 3月6日(火)までに履歴書（写真貼付）および資格証明書の写しを毛呂山町社会福祉協議会に提出（郵送可）

『高麗郡建部1300年記念 公式ロゴマーク』の募集

問 毛呂山町社会福祉協議会
☎295-3111（〒350-0465毛呂山町岩井西5-16-1）

応募締切 3月31日(出)

発表 5月19日(出)正午より日高市高麗神社にて

※募集内容などの詳細は、応

募要領をご覧ください。

『ホストファミリー』募集

応募方法・問 高麗郡建部1300年記念事業委員会 ☎042-989-1403（〒350-1243日高市新堀833）まで提出。

データでの応募も可能です。※応募用紙はホームページからダウンロードができます

☎ <http://www.komagun-300.jp/>。なお、作品の返却はいたしません。

町では、日本語国際センターの外国人日本語教師などの研修生を受け入れるワンナイトステイ事業（1泊2日）のホストファミリー（受け入れ家庭）を募集しています。

受入期間 原則として土曜日・日曜日の1泊2日

申込み 役場秘書広報課広報広聴係までお問い合わせください。登録用紙、手引きなどを郵送します。内容を確認のうえ、お申し込みください。

問 役場秘書広報課

書広報係
広報広聴係
☎内線332



いづもいわい
出雲伊波比神社 『春のやぶさめ』

問 歴史民俗資料館 ☎ (295) 8282

出雲伊波比神社の春まつりは、毎年3月の第2日曜日に行われています。午前の式典にはじまり、お囃子の奉納も行われます。午後からは、長瀬一区の皆さんによる『春のやぶさめ』が奉納されます。春のやぶさめは、秋のやぶさめと異なり、3～6歳の幼児が乗り子となって、馬場に据え付けられた的の前で鏑矢を射る『願的』という神事のみが行われます。

とき 3月11日(日) 午後1時30分
付祭り(当番区 平山地区)は午前10時から
ところ 出雲伊波比神社

かわいいポニーに乗ってみよう

兜をかぶってポニーに乗ることができます。

対象 3歳～小学生
時間 午前11時～午後1時30分
料金 200円 定員 100人

主催 出雲伊波比神社やぶさめ保存会



問 ※申込み不要。直接会場へ。
役場福祉課障害福祉係 ☎

対 場 役場相談室
障害(身体・知的・精神)のある人やその家族

相談内容 生活上の諸問題など

日 3月7日(水)午前10時～正午



入間西障害者相談支援センター出張相談

問 803 ☎ 048-838-04

対 場 さいたま浦和会場/さいたま市浦和コミュニティセンター第6集会室、川越会場/丸広百貨店川越店8階バンケットルーム

日 4月7日(土)午前10時～午後4時

不動産鑑定士による不動産の無料相談会

内線 116・117、FAX 295-2126

毛呂山町ホームページのバナー広告を募集します

問 役場秘書広報課 ☎ (295) 2112 内線 332
http://www.town.moroyama.saitama.jp

町では自主財源の強化、町内商工業者の振興および生活情報の提供のため、毛呂山町ホームページにバナー広告を掲載しています。ぜひご利用ください。

掲載料 1か月につき15,000円
バナーの大きさ 縦160ピクセル×横60ピクセル
募集数 5枠

申込み 3月15日(木)までに、役場秘書広報課に申請書を提出してください。募集枠を超えた場合は抽選で決定します(ただし、公共性・公益性の高いものを優先します)。申請書は、役場秘書広報課で配布、または町ホームページからダウンロードできます。

※掲載できない広告の条件などについては、町ホームページをご覧ください。

第18回文化フェスティバル

問 教育委員会生涯学習課学習支援係 ☎ (295) 2112 内線 522

～流れ行く文化～

見て 聞いて いやされて

日時 3月10日(土) 展示部門
11日(日) 展示部門
舞台部門

午前10時～午後4時

会場 福祉会館

内容 毛呂山町文化協会に加入している団体が、日ごろの活動の成果を発表します。

展示部門 華道、絵画、写真、俳句、美術工芸など

舞台部門 日本舞踊、新舞踊、ダンス、カラオケ、民謡、人形劇など

主催 毛呂山町文化協会

東日本大震災関連情報掲示板

放射線測定器の貸し出しをしています

町では、福島第一原子力発電所の事故による放射線の健康被害への不安を解消するため、簡易放射線測定器の無料貸し出しをしています。

対象者 町内に住所を有する人、町内に事業所などを有する人

貸出日 月曜日～金曜日（祝日を除く）

予約方法 事前に電話で予約（月曜日～金曜日午前8時30分～午後5時）

貸出時間 午前または午後1回あたり1日最大3時間

貸出日に必要なもの 身分証明書（事業者の場合は身分証明書の写し）

申・問 役場生活環境課 ☎内線 212



貸出用簡易放射線測定器

毛呂山の水道水は安全です

1月26日、町の水道水について、放射線量測定を行いました。その結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに不検出となりましたのでお知らせします。

問 役場水道課 ☎内線 165

「東日本大震災義援金」へのご協力ありがとうございます

東日本大震災義援金へ、多くの皆さまから温かいお気持ちをお寄せいただきまして、ありがとうございます。

1月31日現在、義援金額 7,985,803 円のご協力をいただいております。引き続き皆さまのご協力をお願いします。

問 日本赤十字社埼玉県支部毛呂山町分区（役場福祉課地域福祉係内） ☎役場内線 111・112

町内の空間放射線量の測定結果について

毛呂山町では、役場庁舎東側および町内15施設で空間放射線量の測定を行っています。測定結果は、以下のとおりで日常生活に支障のない値でした。

参考：年間の追加被ばく放射線量1ミリシーベルトは、毎時0.23マイクロシーベルトにあたります。

役場庁舎東側 測定日 2月9日（木） 高さ 地上1メートル

測定値 1時間あたり 0.08 マイクロシーベルト

東グループ 測定日 2月1日（水） 単位：毎時マイクロシーベルト

測定地点		測定値		
		5 cm	50 cm	100 cm
若草保育園	園庭	0.06	0.06	0.06
旭台保育園	園庭	0.06	0.06	0.07
川角小学校	校庭	0.07	0.07	0.07
光山小学校	校庭	0.06	0.06	0.06
川角中学校	校庭	0.05	0.06	0.06
前久保中央公園		0.07	0.06	0.07
かわせみ公園		0.07	0.07	0.07
大類グラウンド		0.07	0.07	0.07

西グループ 測定日 2月8日（水） 単位：毎時マイクロシーベルト

測定地点		測定値		
		5 cm	50 cm	100 cm
上町保育園	園庭	0.06	0.05	0.05
毛呂山小学校	校庭	0.08	0.07	0.07
泉野小学校	校庭	0.07	0.07	0.07
毛呂山中学校	校庭	0.06	0.06	0.06
総合公園グラウンド		0.05	0.05	0.05
岩井グラウンド		0.05	0.05	0.05
ゆずの里オートキャンプ場		0.06	0.06	0.06

※調査結果は、町ホームページ <http://www.town.moroyama.saitama.jp/> でもご覧になれます。

山根荘趣味の会等定例行事

3月の休館日	3日 4日10日11日17日18日 20日24日25日	ダンス同好会	2日16日
		ぎんれい会(大正琴)	2日16日
ゲートボール	5日(大会) 12日26日	三味線・民謡の会	1日 8日
ペタンク	19日(大会)	手芸の会	14日28日
声を出す会	7日21日	カラオケ同好会	5日19日 (厚年カラオケ) 29日
謡寿会	13日27日	吟友会	14日28日
民謡同好会	12日26日	書道の会	14日28日
俳句の会	9日23日【季語 耕(たがやし)、 野遊び(のあそび)】	舞わかば会	14日28日
		FDカトレア	9日23日
囲碁・将棋の会	2日 7日 9日14日16日21日 23日28日	健康体操 3B 体操	23日
		楓会	9日
お茶の会	2日16日	押し花の会	12日26日
茜会(お花)	14日26日	桜扇の会	12日26日

山根荘は、町内在住で60歳以上の人でしたら、となたでも無料でご利用になれます。

リサイクル情報

●ゆずりたい品物

・スタッドレスタイヤ（中古・相談）・カーナビ（中古・有料）・エアロバイク（中古・相談）・洗濯機 7kg（中古・有料）・スポンブレッサー（中古・無料）

●ゆずってほしい品物

・ルームランナー一式（中古・相談）・レコード「毛呂山ブルース」（中古・相談）

紹介したい品物がありましたら、お気軽にお申し込みください。また、交渉が成立した場合には、必ずご連絡ください。

掲載期間 3か月

申・問 役場産業振興課商工観光係 ☎内線 175

※行事日程などについては、都合により変更する場合があります。

※上記の趣味の会に入会を希望する人は、下記までご連絡ください。

問 老人福祉センター山根荘 ☎(294) 5545



保健センターからのお知らせ

申込み・問合せ・実施場所
保健センター ☎ 049(294)5511



健康相談

成人健康相談（心と体の相談）

3月 5日（月） 9:00～12:00 **場** 保健センター

3月 27日（火） 9:30～11:30 **場** 役場ホール

電話相談 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00



子ども

乳幼児の予防接種

BCG予防接種	3月14日（水）	申	3/ 7（水）から
麻疹風しん（MR）予防接種	3月 9日（金）	申	3/ 2（金）から
三種混合	3月 2日（金）	申	2/24（金）から
//	3月23日（金）	申	3/16（金）から
日本脳炎	3月 1日（木）	申	2/23（木）から
//	3月16日（金）	申	3/ 9（金）から

乳幼児健診 ※対象者には個別に通知します。

4か月児健診	3月 5日（月）	刈	H23.10生まれの児
10か月児健診	3月 6日（火）	刈	H23. 4生まれの児
1歳6か月児健診	3月12日（月）	刈	H22. 8生まれの児
3歳児健診	3月13日（火）	刈	H20. 9生まれの児

講演「心地よい睡眠のすすめ」

現代はストレス社会ともいわれています。仕事や家族の事、友人や近所付き合いなど様々な要因で不安、心配、ストレスを抱えてしまう事が多く、その結果、睡眠不足や睡眠の質が悪いまま日常生活を過ごしている人も多くいるのが現状です。睡眠は、心と体の健康を保つうえでとても重要です。また、人間が生きていくためには睡眠は必要不可欠です。今一度自分の睡眠について見直してみませんか。心地よい睡眠を得るための勉強会を開催します。ぜひ、この機会と一緒に勉強してみませんか。ご参加お待ちしております。

日 時 3月 29日（木） 13:30～15:30
内 容 13:30～14:20 ストレスとの付き合い方について（心理士予定）
14:30～15:30 「眠れてますか」睡眠障害のうらに潜む病気（医師）

料 金 無料 **定 員** 先着30人
持ち物 筆記用具
申込み 3月 1日（木）から保健センターで受付（電話可）

つくしんぼ（赤ちゃん）サロン

日 時 3月 21日（水）
10:15～11:30（受付は10:00～10:15）
内 容 親子遊びの紹介、参加者の交流
対 象 3か月～1歳3か月の第一子

ソーシャルクラブに参加しませんか

ソーシャルクラブとは統合失調症で治療している人たちが、同じ悩みを持つ人たちと一緒に活動することをとおして、対人関係の改善や社会復帰を支援していく事業です。保健センターで毎月2回開催し、現在7人が登録しています。

皆でやってみたいことを出し合いながら、バレーボールやバドミントン、調理実習、押し花、社会見学など行っています。参加を希望する人は、保健センターへお問い合わせください。

3月の在宅当番医 9:00～12:00

日にち	医療機関名	専科	住 所	電話
3/20（祝）	石川眼科	眼科	越生町越生東2-7-3	277-2077

※埼玉医科大学病院（毛呂本郷 38 ☎ 276-1465）は、救急部が日曜・祝日を問わず救急患者を受け入れています。

お元気ですか？『今月の健康』

毛呂山町では平成16年3月に健康増進計画『健康ともろー21』を策定しました。これは国が策定した『健康日本21』を受けて、生活習慣病・食生活・運動・禁煙・歯の健康・生きがいを基本に楽しく健康づくりを実践するために作られました。そのためは、町民の皆さんが自分に合った健康観により主体的に取り組み、各自が健康づくりの大切さを自覚し、生活習慣について正しく理解していくことが大切です。

そのなかで食生活について説明します。食生活は健康づくりに不可欠な要素であると同時に生活習慣病の発症にも密接に関連しています。特に肥満は脳血管疾患や動脈硬化、心臓病につながるため食生活習慣の改善が重要になってきます。1日3回規則正しく食事をとり、腹8分目で野菜をたくさん摂るよう心がけましょう。保健センターでは電話での健康相談、役場や保健センターでの成人健康相談（月1回）を行っています。ぜひご自分の健康のためにご活用ください。



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
施設のお休みマーク ㊦図書館 ㊧歴史民俗資料館 ㊨児童館 ㊩町内体育施設（総合公園体育館・グラウンド、大類グラウンド・ソフトボールパーク、川角公園、西戸・川角・岩井・目白台各グラウンド、弓道場）			㊪=場所	・幼児クラブ木曜コース ㊫児童館 ・健康づくり教室 ㊬東公民館		・ふれあい中央公民館 ㊭中央公民館→P19 ・資料館まつり ㊮歴史民俗資料館
4 ㊨	5 ㊦㊧㊨㊩	6	7	8	9	10
・4月分総合公園予約日 ㊫総合公園 ・トレーニング機器説明会 ㊫総合公園 ・春季映画会 ㊭福祉会館→P19 ・資料館まつり ㊮歴史民俗資料館	・健康づくり教室 ㊬東公民館	・幼児クラブ木曜コース ㊫児童館 ・体育施設 4月分調整会議 ㊫総合公園	・入間西障害者相談支援センター出張相談会 ㊭役場→P21	・幼児クラブ木曜コース ㊫児童館 ・健康づくり教室 ㊬東公民館 ・子育てサロン ㊬東公民館		・子ども映画会 ㊫図書館→P11 ・文化フェスティバル ㊭福祉会館→P21 ・放課後子ども教室 事前説明会 ㊬東公民館→P19
11 ㊨	12 ㊦㊧㊨㊩	13	14	15	16	17
・文化フェスティバル ㊭福祉会館→P21 ・春のやぶさめ ㊭出雲伊波比神社→P21	・健康づくり教室 ㊬東公民館		・ぴよんぴよん広場 ㊫児童館→P11	・健康づくり教室 ㊬東公民館 ・中学校卒業式 ㊭各町立中学校		・放課後子ども教室 事前説明会 ㊫図書館→P19
18 ㊨	19 ㊦㊧㊨㊩	20 春分の日 ㊨	21 ㊦㊧	22	23	24
・郷土歴史講座 ㊫歴史民俗資料館→P18 ・ヴァイオリン演奏会 ㊫図書館→P11			・ぴよんぴよん広場 ㊫児童館→P11	・子育てサロン ㊫福祉会館 ・小学校卒業式 ㊭各町立小学校	・アライグマ捕獲従事者講習会 ㊭役場→P16 ・小・中学校修了式 ㊭各町立小・中学校	・父親クラブ ㊫児童館→P11 ・おはなし会 ㊫図書館→P11
25 ㊨	26 ㊦㊧㊨㊩	27	28	29	30	31
・休日納税・納入窓口 ㊭役場→P16				・講演「心地よい睡眠のすすめ」 ㊭保健センター→P23		

3月の相談コーナー

法律相談

- 弁護士（要予約）
3月8日（木）、26日（月）
13:30～16:00
- 行政書士
3月21日（水）
10:00～15:00

場 所 役場会議室
問合せ 総務課自治振興係 ☎内線314

*土地家屋のトラブル、交通事故、金銭貸借や補償、相続問題など

人権・行政相談

3月8日（木）13:30～16:00
場 所 役場会議室
問合せ 総務課自治振興係 ☎内線314

*人権問題・行政に関する苦情など

教育相談

月～金 10:00～16:30
場 所 教育センター
電話相談番号 ☎(295)2525

*不登校、いじめ、しつけなど

心配ごと相談

毎週水曜日 10:00～12:00
場 所 福祉会館
問合せ 社会福祉協議会 ☎(295)3111

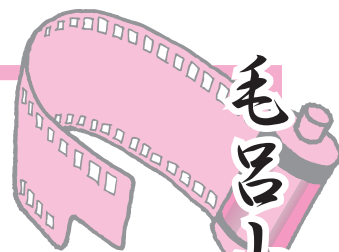
*生活上の悩み、困りごとなど

消費生活相談

産業振興課では、消費生活全般に関する相談・情報提供を行っています。
毎週水曜日10:00～15:00は、消費生活コンサルタントが相談を受け付けます。
問合せ 産業振興課 ☎内線175

税務課からのお知らせ

3月は年度末です。納め忘れの税金は、ありませんか？
税金は早めに納めましょう！



毛呂本郷交差点

昭和42年ごろ（柴下直さん提供）

あすわ 阿諏訪、滝ノ入方面から毛呂本郷交差点を撮影した写真です。当時は、電柱や電線などがほとんどなく、通勤・通学などの移動手段も自転車が多かったようです。現在は、車の往来が多く、電柱や電線が張り巡らされていて、だいぶ雰囲気異なります。



現在の風景

募集中

昭和60年代ごろまでの昔の写真を募集しています。ご提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係☎(295) 2112内線332までご連絡ください。

徒然歳時記

ひな 雛あられ

その昔、女の子たちが雛人形を持って野山に出かけて、お雛様に春の景色を見せてあげる「雛の国見せ」という風習があり、その時にご馳走と一緒に持っていったのが雛あられだそうです。



ところで、雛あられは関東と関西では大きく違うようです。関東の雛あられは、米を爆ぜて作ったポン菓子を砂糖などで味付けした甘いもので、店頭でよく見かける雛あられです。関西の雛あられは、直径1センチ程度の大きさがあり、雛祭りに欠かせない菱餅を砕いて炒ったものに、しょう油や塩などで味付けされています。

雛あられには、緑、白、ピンクの色が使われていますが、これは、菱餅に使われている色に由来しています。菱餅は、下から緑・白・ピンクとなっています。これは、緑は草萌える大地を白は雪の純白をピンクは桃の花を表しているとされています。春になると雪の下には新緑が芽吹き、桃の花がつぼみをつけるといった風流な意味が込められているのです。このほか、緑色には香り高く繁殖力の強い薬草の蓬を使い、白色には体内の清浄作用があるとされる菱の実を、ピンク色には解毒作用のある薬草のクちなシの実が使われています。このことから、子どもの無病息災を願う親心を感じ取ることができるのではないのでしょうか。

もうすぐ雛祭りです。皆さんも、今年はいつもと少し違う視点で雛祭りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

編集後記 先日、記者会見などの背景に使われるパネルを秘書広報課職員の共同作業で完成させました。パネルには、50種類もの「もろ丸くん」のイラストが使われていて、町長をはじめ職員からも好評です。この体験を通じて、皆の力をあわせることの大切さを改めて実感しています。(Y)

わがやのアイドル



わたなべ やすひと 渡邊 康仁くん (1歳8か月)

とってもわんぱくで元気もりもり。歌に合わせて踊るのが大好きです。明るくやさしい子に育ってネ。



たにもと りゅうせい 谷本 龍星くん (2歳4か月)

電車や飛行機など乗り物が大好きな龍星です。昨年、弟が生まれました。元気で優しいお兄ちゃんになってね。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。申・問 役場秘書広報課☎(295) 2112内線332

人口 36,227人 (+7人)
【男 18,054人 (+4人) 女 18,173人 (+3人)】
世帯 15,788戸 (+11戸)
※平成24年2月1日現在(カッコ)内は前月比

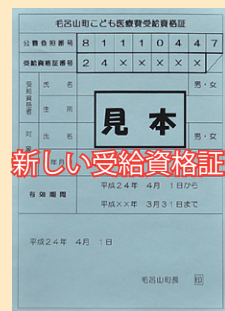
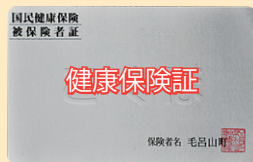
こども医療費制度 が変わります!!

4月1日診療分より、毛呂山・越生地区の指定医療機関において、医療費（保険診療分）の窓口支払いがなくなります。

◎診療時には・・・

毛呂山・越生地区の指定医療機関で保険診療を受ける際に、窓口で新しい受給資格証と健康保険証を提示すると、医療費の窓口支払いがなくなります。

ただし、一医療機関でひと月の支払いが21,000円以上の場合は、従来の方法により子ども課へ申請してください。



◎手続きは・・・

- 既にこども医療費受給中の人については、新たに登録申請をする必要はありません。3月下旬に新しい受給資格証（水色のもの。番号などが新しくなります）を郵送しますので、お手元に届いたら、古い受給資格証（黄色のもの）と交換してください。なお、古い受給資格証の返却は不要です。
- 登録申請がお済みでない中学校3年生までのお子さんについては、対応できませんので、お早めに手続きをしてください。

～登録手続きに必要なもの～

- ①子どもの健康保険証
- ②受給資格者（世帯主）名義の振込み先口座がわかるもの

◎指定医療機関とは・・・

こども医療費の指定医療機関には、下記のステッカーが掲示されますので、4月以降受診の際にご確認ください。



◎利用に関する注意点・・・

指定のない医療機関や毛呂山・越生地区以外の医療機関で受診した場合には、今までどおり一度窓口で払っていただき、領収書を添付のうえ、申請してください。

また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付金の適応を受ける場合や第三者行為による疾病に係る医療費については、こども医療費は支給できません。

※利用に際しては、3月下旬に受給資格証と一緒に同封する利用案内書をご覧ください。

子ども手当について

平成23年度特別措置法による子ども手当の支給対象となるご家庭には、関係書類を送付しています。まだ、認定請求がお済みでない人は、お早めに手続きをお願いします。

手続きが必要な人で、認定請求書を平成24年3月31日までに提出した場合は、平成23年10月分さかのぼに遡って支給します。それ以降は、認定請求月の翌月分からの支給となりますので、ご注意ください。

問 役場子ども課児童係
☎ (295) 2112
内線 113、114



植物油インキを使用しています。